

福井県丹生山地の国見層（中期中新世） から産出した*Turritella* 化石

八 田 真 毅*

Turritella from the Middle Miocene Kunimi Formation in the Niu Mountains,
Fukui Prefecture, central Japan

Naoki HATTA*

キーワード：国見層，中新世，貝化石，*Turritella*

1. はじめに

福井県福井市鮎川と共に三本木川流域の国見町では、*Vicarya*属などの化石が産出することは、良く知られている。中川(1989)、Nakagawa(1998)、中川(2002)は福井県丹生山地北部の貝化石群集の検討を行い、国見層の中にマングローブから干潟の環境が繰り返し出現することを明らかにした。また、山野井(1992)は国見層からマングローブ植物*Sonneratia*の花粉化石を報告し、マングローブの存在を実証した。

平成14年の秋から15年の初夏に、三本木川支流の北川谷川の間にて砂防ダム工事があった。工事終了後に調査に入ったところ、工事で出来た埋め立て地や、河川内の転石に化石を見つけることが出来た。採集した化石の中に*Turritella*属が含まれていたのが貴重な資料となると考え、産出報告書とする。

2. 産出地点の地層と化石

化石産出地点の岩層は、鮎川と同じ凝灰質砂岩である。工事による、転石での採取であったため、層準の違いは不明だが、*Vicarya*属・*Anadara*属・*Geloina*属の化石を確認できた。さらに、調査を進めたところ、*Turritella*属がいくつか産出した。

他県の*Turritella*産出状況(小高, 1975)より*T. sagai*か*T. yoshidai*と思われるが、今後の研究に期待したい。

なお、今回報告するにあたり、同定をして頂いた中川 登美雄先生と、報告書をまとめるにあたって福井市自然史博物館の梅田美由紀学芸員には御助言を頂き、心からお礼申し上げます。

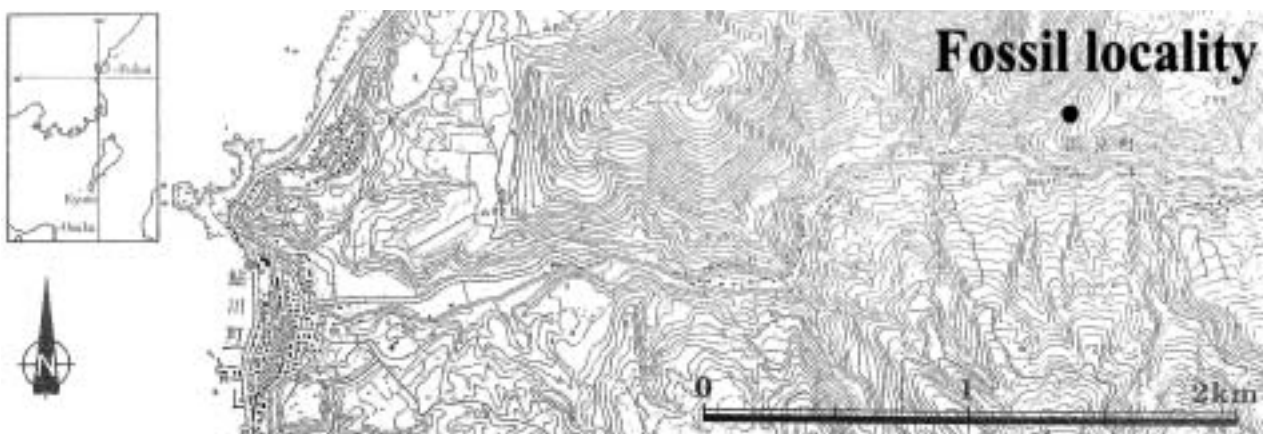


Fig.1 化石産出地（国土地理院発行 25,000分の1地形図「鮎川」の一部を使用

*〒918-8018 福井市大島町笹谷4-3 rzv@mx1.fctv.ne.jp

3. 化石の記録

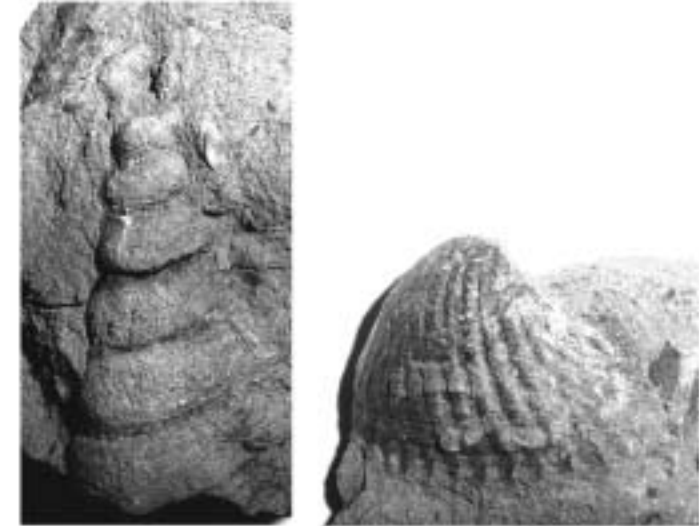
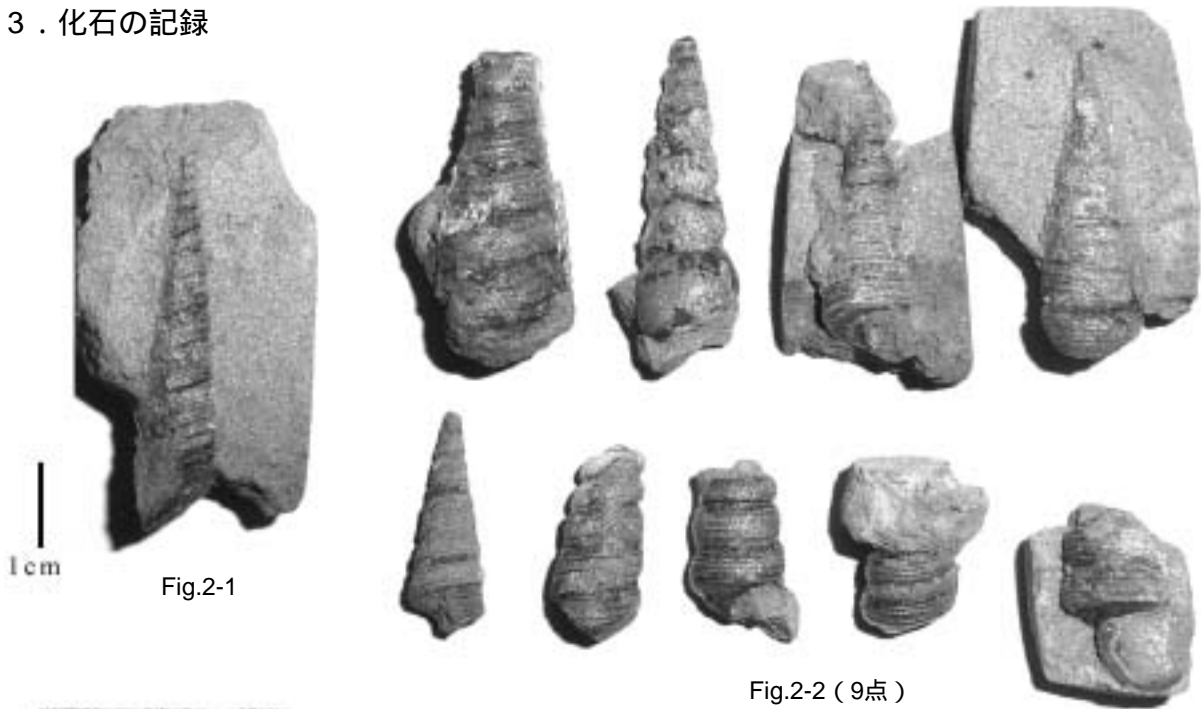


Fig.2-1 *Turritella* sp.
 螺塔は40mm, 体層が10mm.
 Fig.2-2 その他不明 (未同定)
 Fig.2-3 *Vicarya* sp.
 Fig.2-4 *Anadara* sp.
 Fig.2-5 *Geloina* sp.

引用文献

小高民夫, 1975, 日本の新生代キリガイダマシ科 (巻貝) 化石2 (中新世). 日本化石集第25集, 筑地書館.
 中川登美雄, 1989, 福井県丹生山地北部の中新統, 国見累層産潮間帯性貝類化石群集. 福井県立博紀要, no.3, 23-45.
 Nakagawa, T., 1998, Miocene molluscan fauna and

paleoenvironment in the Niu Mountains, Fukui Prefecture, central Japan. *Sci., Rep., Univ., Tsukuba.* no.19, 61-185.
 中川登美雄, 2002, 福井県丹生山地の国見層 (中期中新世) から産出した*Geloina*化石. 福井市自然史博研報 no.49, 79-82.
 山野井 徹, 1992, 中部日本における中期中新世初期の花 粉群集. 瑞浪化石博研報, no.19, 103-112.